

2018年3月12日

■ 国際的に権威ある独デザイン賞で“最高賞”を受賞

デジタルワークステーション『Genos』が 「iFゴールドアワード」を受賞

- 昨年のエレクトリックバイオリン「YEV」に続く2年連続での最高賞受賞 -

ヤマハ株式会社のデジタルワークステーション『Genos』（ジーノス）が、国際的に権威のあるドイツのデザイン賞「iFデザインアワード2018」において最高賞である「iFゴールドアワード」を受賞しました。当社の「iFゴールドアワード」の受賞は、昨年のエレクトリックバイオリン「YEV」の受賞に続く、2年連続2度目となります。

「iFデザインアワード」(<https://ifworlddesignguide.com/>)は、ドイツ・ハノーファーを拠点とするデザイン振興のための国際的な組織「インダストリー・フォーラム・デザイン・ハノーファー (iF)」が1953年から主催している国際的に権威のあるデザイン賞で、毎年、全世界の工業製品などを対象に優れたデザインを選出しています。今年も、54の国と地域から6,400件を超える応募があり、その中から75件が最高賞である「iFゴールドアワード」に選出されました。

なお、プレミアムブックシェルフスピーカー『NS-5000』については、「iFデザインアワード」を受賞^{*}しています。

※2月14日発表 ヤマハ株式会社 ニュースリリース: https://www.yamaha.com/ja/news_release/2018/18021402/

<デジタルワークステーション『Genos』概要>



音、デザイン、そして体験において新たな水準を提供すべく開発されたデジタルワークステーションの最新機種です。6つのノブと9つのスライダーに割り当てられた数々の機能が、音楽シーンにおける多様なニーズに対応。メインディスプレイから独立した「ライブコントロールビュー」は、プレイヤーの操作の結果をひと目ですばやく確認することを可能にします。さらに、本質を追求しロジカルに構成された「コントロールパネル」はプレイヤーを演奏に没頭させ、滑らかでダイナミックな外観の底面部はステージ上で印象的なシルエットを演出します。

※『Genos』は、日本では発売されていない製品です。

■審査員コメント

A complex instrument with an amazing quality of detail. What won us over most was the surface feel: Buttons, knobs and switches are subtly and very beautifully done. All elements are integrated in harmony with the whole.

[参考訳] 細部にまで驚くべきクオリティを持つ多機能型の楽器です。特に、ボタンやノブ、そしてスイッチは精巧でとても美しく、その使用感に審査員たちは魅了されました。すべての要素が統合され見事に調和しています。

※参考訳は当社が作成したのですが、その完全性・正確性を保証するものではありません。

■デザイナーコメント

世界的に権威ある「iF デザインアワード」で最高賞を受賞できたことを大変光栄に思います。『Genos』のデザインにあたっては、プレイヤーの正確で創造性あふれる演奏を引き出す機能的かつ精緻なコントロールパネルを追求し、一方で聴衆側からは、プレイヤーの演奏姿をより美しく称える形状を同時に追求しました。私が思い描いたイメージを実現するためにご協力いただいた全ての方々に深く感謝するとともに、多くの方々に『Genos』での演奏を楽しんでいただきたいと思います。

<その他の受賞製品について>

・プレミアムブックシェルフスピーカー 『NS-5000』



当社独自のスピーカー技術を集大成したフラッグシップスピーカーシステムです。音のカラーレーション（色付け）や特定のサウンドキャラクターを排除した心地良さリアリティ、そして透明感を備えた次世代のナチュラルサウンドを実現しました。エンクロージャー（筐体）にピアノフィニッシュ塗装による鏡面加工を施し、さらに銘器と評価を受けた「NS-1000M」の音作りにこだわる左右非対称デザインレイアウトを継承。アルミ無垢を削り出したアルミリングデザインとの対比でダイナミックな音作りをデザインの面からもアピールしました。最新の技術と素材にオーセンティックなデザインを組み合わせたヤマハならではのスピーカーです。

製品ページ：https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/speaker_systems/ns-5000/index.html

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先（報道関係の方のお問い合わせ先）

ヤマハ株式会社 広報部 企業広報グループ 担当：新川（あらかわ） TEL:03-5488-6601